

NY マーケットレポート (2017年10月2日)

NY 市場では、序盤に発表された米 ISM 製造業景況指数が、予想外の上昇となり、2004 年 5 月以来 13 年 4 ヶ月ぶりの高水準となったことを受けて、ドルは堅調な動きとなった。ただ、上昇は一時的となり、上値の重い動きとなった。その後は、週末の米雇用統計を控えて様子見ムードが強まる中、ラスベガスで起きた銃乱射事件の影響で商いは低調となったことから、ドル円・クロス円は終盤まで小動きの展開が続いた。

一方、スペインのカタルーニャ自治州独立の是非を問う住民投票を巡る不透明感を背景に、ユーロ圏周辺国の国債相場が下落となり、これを嫌気してユーロはドルや円に対して軟調な動きが続いた。

2017年10月2日(月)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	112.98	113.06	112.50
EUR/JPY	132.68	133.07	132.62
GBP/JPY	150.59	150.97	150.56
AUD/JPY	88.15	88.48	88.10
EUR/USD	1.1742	1.1815	1.1735

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20400.78	+44.50
ハンセン指数	休 場	
上海総合	休 場	
豪ASX200	5729.33	+47.72
インドSENSEX	休 場	

*中国、香港は国慶節、インドはマハトマ・ガンジー生誕日で休場

欧州主要株価	終値	前日比
英FT 100	7438.84	+66.08
仏CAC40	5350.44	+20.63
独DAX	12902.65	+73.79

米国主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	22557.60	+152.51
S&P500	2529.12	+9.76
NASDAQ	6516.72	+20.76

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	112.72	112.92	112.53
EUR/JPY	132.29	132.55	132.19
GBP/JPY	149.72	149.94	149.28
AUD/JPY	88.24	88.30	88.07
EUR/USD	1.1736	1.1763	1.1730

南北米主要株価	終値	前日比
トロント総合	15705.00	+70.06
ボルサ指数	50501.16	+155.10
ボベスパ指数	74359.81	+66.30

*一部暫定値

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1275.80	-9.00
NY 原油	50.58	-1.09

10/3 経済指標スケジュール

08:50 【日本】9月マネタリーベース
 09:00 【オーストラリア】8月HIA新築住宅販売
 09:30 【オーストラリア】9月ANZ求人広告件数
 09:30 【オーストラリア】8月住宅建設許可件数
 12:30 【オーストラリア】政策金利発表
 14:00 【日本】9月消費者態度指数
 16:00 【トルコ】9月生産者物価指数
 16:00 【トルコ】9月消費者物価指数
 17:30 【香港】8月小売売上高
 17:30 【英国】9月建設業PMI
 18:00 【欧州】8月生産者物価指数
 22:00 【メキシコ】8月景気先行指数
 01:00 【ニュージーランド】9月QV住宅価格

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	1.48%	1.48%
3年債	1.63%	1.62%
5年債	1.93%	1.93%
7年債	2.17%	2.17%
10年債	2.34%	2.34%
30年債	2.87%	2.86%

ドイツ10年債	0.45%	0.47%
英国 10年債	1.33%	1.37%

10/3 主要会議・講演・その他予定

・ドイツ市場休場 (ドイツ統一記念日)

NY 市場レポート

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

9月マーケット米国製造業PMI 53.1 (予想 53.0・前回 53.0)



出所 : Bloomberg

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

9月米ISM製造業景況指数 60.8 (予想 58.1・前回 58.8)



出所 : Bloomberg

◀米 ISM 製造業景況指数▶

	9月	8月	7月	6月	5月
景気	60.8	58.8	56.3	57.8	54.9
価格	71.5	62.0	62.0	55.0	60.5
生産	62.2	61.0	60.6	62.4	57.1
新規受注	64.6	60.3	60.4	63.5	59.5
受注残	58.0	57.5	55.0	57.0	55.0
入荷遅延	64.4	57.1	55.4	57.0	53.1
在庫	52.5	55.5	50.0	49.0	51.5
雇用	60.3	59.9	55.2	57.2	53.5

9月米 ISM 製造業景況指数は、60.8 と前月から 2.0 ポイント上昇し、2004 年 5 月以来、13 年 4 ヶ月ぶりの高水準となった。製造業の景気拡大・縮小の分岐点となる 50 は 13 カ月連続で上回った。新規受注が 64.6（前月 60.3）、雇用が 60.3（59.9）、生産が 62.2（61.0）、仕入れ価格が 71.5（62.0）といずれも前月から上昇したが、在庫は 52.5（55.5）と低下した。9 月は 18 業種中 17 業種が景況拡大を報告、業況が縮小は 1 業種だった。



出所：Net Dania

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

8月米建設支出（前月比） 0.5%（予想 0.4%・前回 -1.2%）
 前回発表の-0.6%から-1.2%に修正



出所：Bloomberg

8月の建設支出は、年率換算で前月比+0.5%の1兆2183億1200万ドルとなり、3ヵ月ぶりのプラスとなった。前年比では+2.5%となった。民間の建設支出は、前月比+0.4%の9548億2100万ドル、前年比では+4.7%。民間の内訳は、住宅建設が前月比+0.4%の5209億1200万ドルとなり、一戸建て、集合住宅ともに伸びた。住宅以外の建設は、前月比+0.5%の4339億900万ドルとなり、宿泊施設や教育施設など幅広く増加した。連邦政府など公共部門の建設支出は、前月比+0.7%の2634億9100万ドル、前年比では-5.1%。州・地方政府が前月比+1.1%、連邦政府は-4.7%だった。

23:00

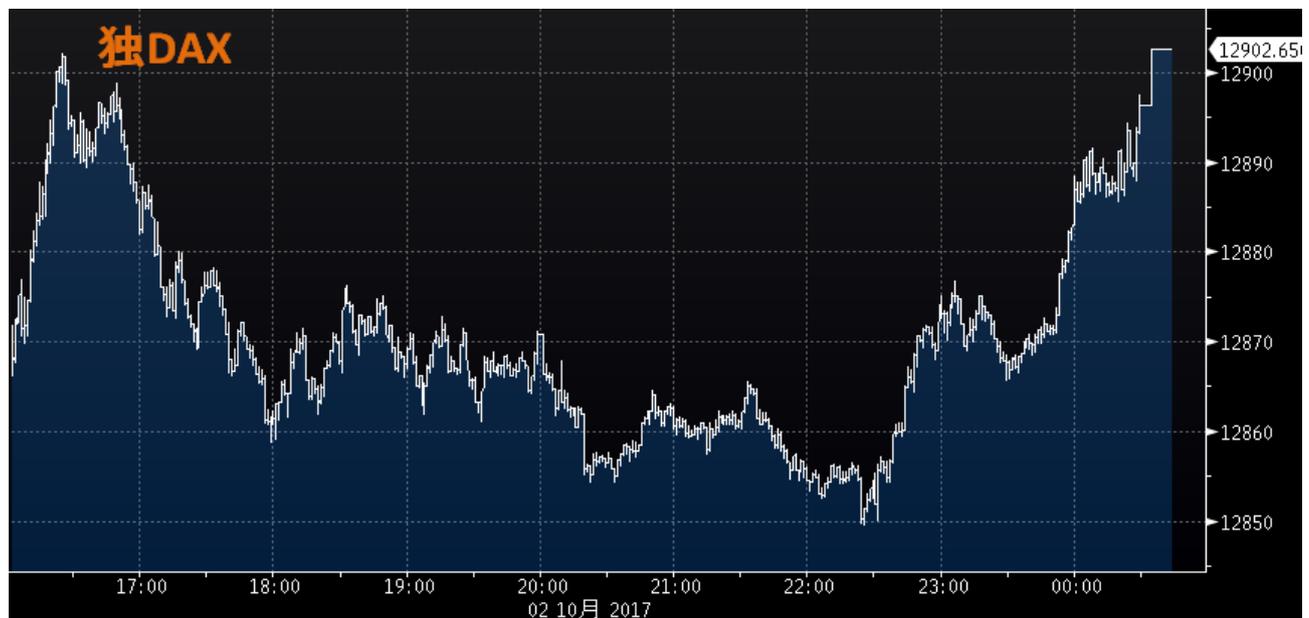
《 要人発言 》

カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁

・「コアインフレ2%到達まで利上げ待つのが好ましい」

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、主要株価は堅調な動きとなった。英FT100指数はポンドの下落が好感され、独DAX指数はユーロ圏の製造業PMIが高水準となり、景気拡大への期待が広がったことが影響した。



出所：Bloomberg

3:25

《 要人発言 》

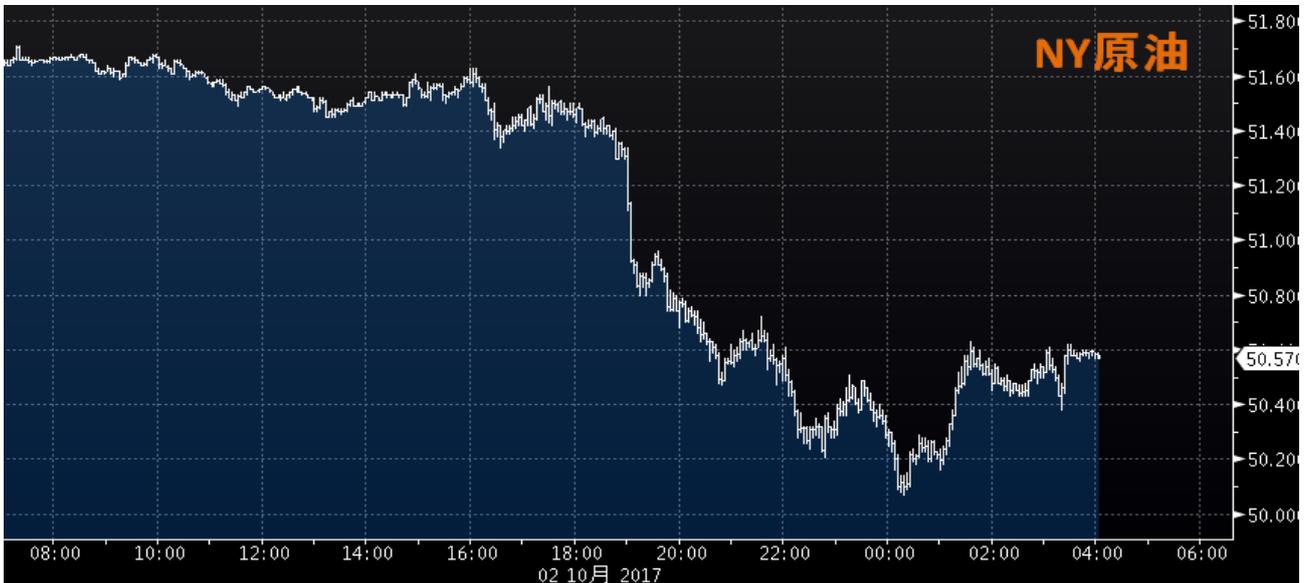
サンダース米報道官

- ・「トランプ米大統領はなおティラーソン國務長官を信頼」
- ・「北朝鮮への外交圧力をなお強く支持」
- ・「今は対話の時ではない」

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前週末比 1.09 ドル安の 1 バレル=50.58 ドルで取引を終了した。

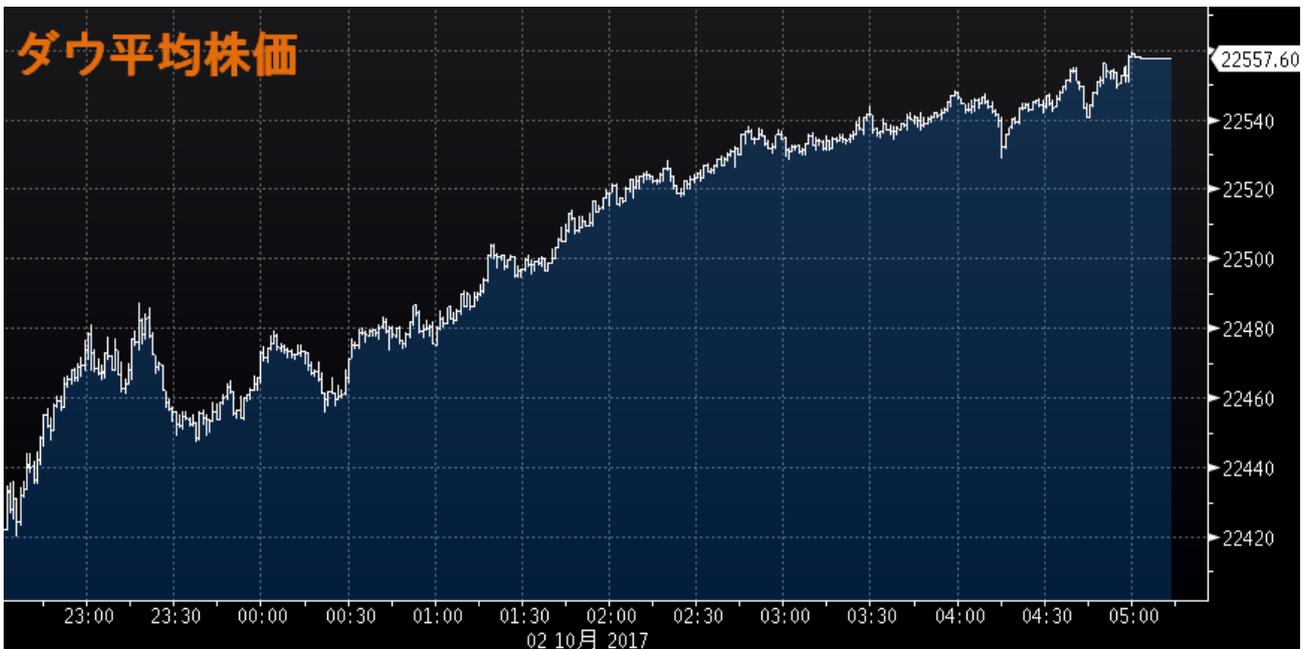
NY 原油は、前週末に発表された米国内の石油掘削装置の稼働数が増えたほか、OPEC 加盟国の 9 月の生産高が増加したと伝わったことで需給引き締めへの期待が後退し、売りが優勢となった。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

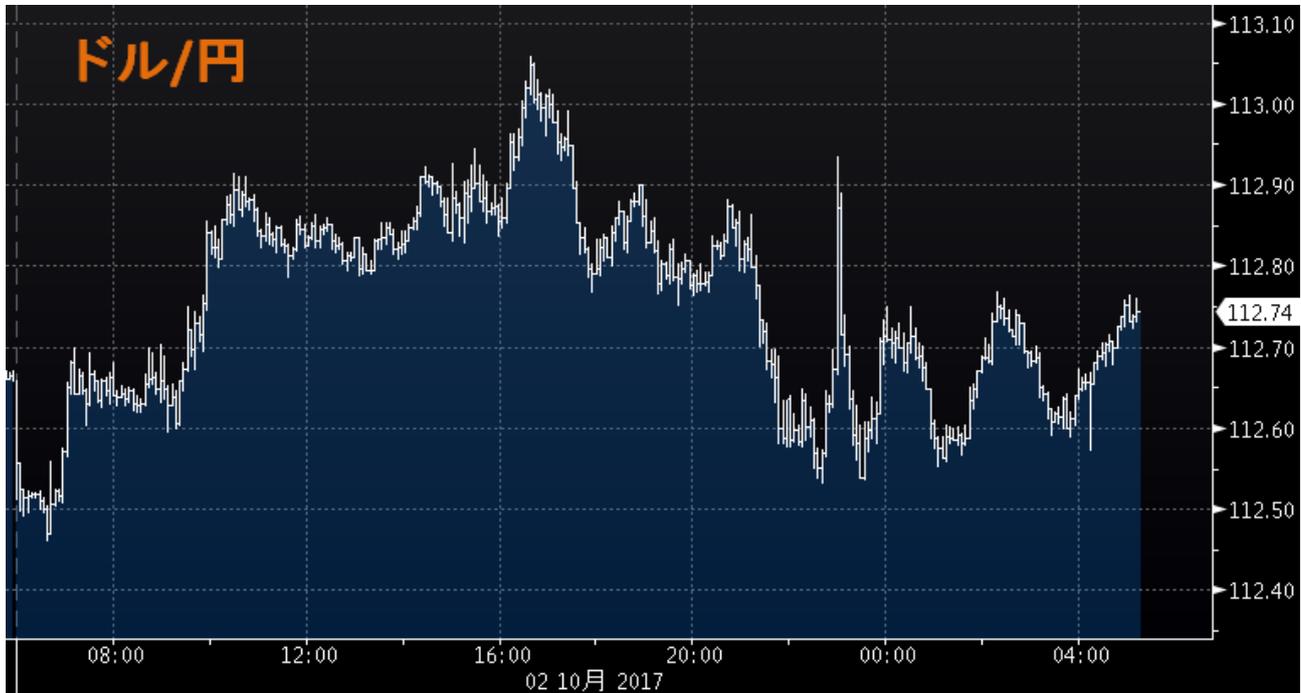
米株式市場は、トランプ米政権による税制改革案への期待感が引き続き材料視され、主要株価は序盤から堅調な動きが続いた。ダウ平均株価も、序盤から堅調な動きが続き、取引時間中、終値ベースの過去最高値を更新した。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米製造業関連の経済指標が予想外の上昇となったことを受けて、ドルは一時主要通貨に対して上昇したものの、上昇は一時的となった。また、ユーロは、引き続きカタール・ニヤ自治州の独立を問う住民投票を巡る不透明感を背景に主要通貨に対して軟調な動きとなった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。